まじょまじょ奮闘ストーリー

企画・構成
科学的教育グループ SEG®
バックナンバーは右記アドレスで公開中！ www.seg.co.jp

まじょまじょリョウちゃん 修行編

第34話　～会社までひと泳ぎ～

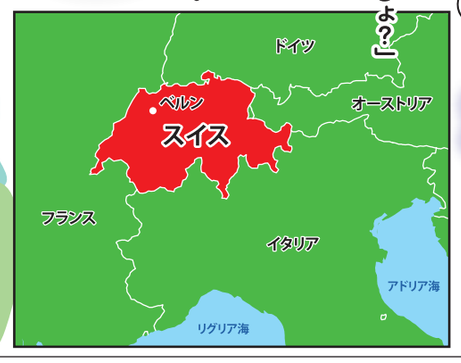
■作／青木亮二（SEG）
■画／うずは

わたしはセツコ。偉いまじょ、でございます。
本当は、正一位聖弥勒なんちゃら、って地位にいるんですけど、わたしも正確な名前は忘れましたし、リョウちゃんをはじめ、みんなもおおばーば、って呼ぶものでして。最近はもうすっかりその呼ばれ方に慣れてしまいましたわ。

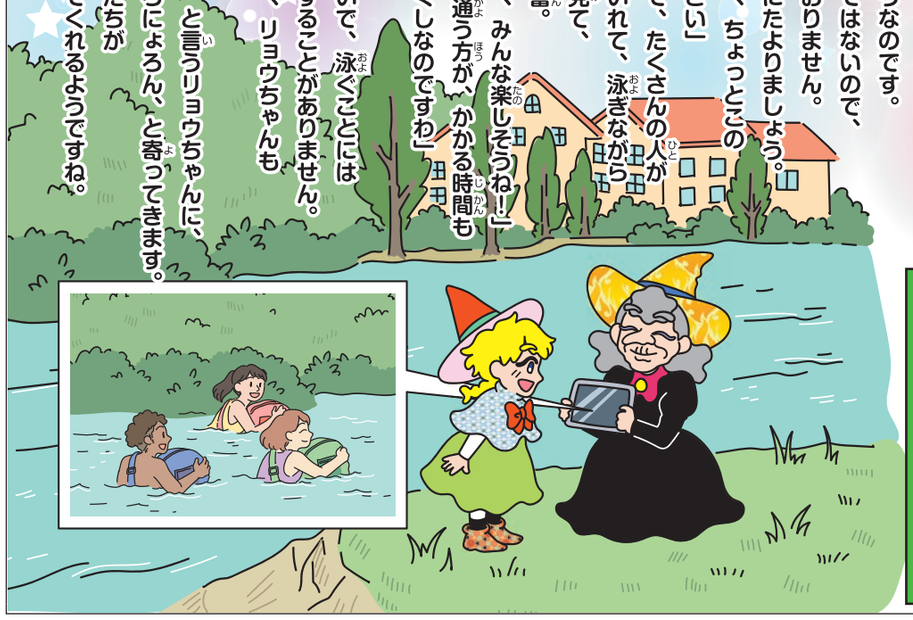
あら？　なんだかさわがしい声がしますわね。
また、リョウちゃんの「いやいや」が始まったようです。
先日も、魔女の学校にいくのが面倒だ、とさんざん、だだをこねていたのです。
なんでも、「ほうきに乗って移動してばっかりだと、毎日同じ景色で飽きちゃう」とかなんとか。
きょうはスイミングスクールに通う日なのですが、また、ぶつぶつ言って、行くのをいやがっているようですね。

サボりぐせがつくのも、良くありませんが、かといって、無理やり通わせるのも、なんだかよろしくありません。
何か、いい手はないものでしょうか。

わたくし、いいアイデアを思いついてしまいました。年老いてもなお、聡明な頭脳の持ち主である自分に、少しほれぼれしてしまいますわね。
「リョウちゃん、じゃあわたしといっしょにちょっとお出かけしましょう」
「やだやだ、どうせ水泳教室に連れていくんでしょ？」
いいえ、とわたしはやさしくリョウちゃんに返事をします。
「ちょっと、スイスまで、ですわ」



やってきたのはスイスという国の首都、ベルン。
アーレ川は、このベルンに流れる大きな川なのですが、
夏場になると、なんと、通勤や通学にこの川を泳いで移動する人たちでわんさかにぎわうそうなのです。
残念ながら、今は夏ではないので、泳いでいる人たちはおりません。
ここは「文明の利器」にたよりましょう。
「リョウちゃん、ほら、ちょっとこの動画を見てごらんなさい」
目の前の川と同じ川で、たくさんの人が荷物を防水バッグにいれて、泳ぎながら移動している映像を見て、
リョウちゃんは大興奮。
「わぁすごい、ばーば、みんな楽しそうね！」
「実際に、川を泳いで通う方が、かかる時間も短くて、いいことづくしなのですわ」
川の水はとてもきれいで、泳ぐことにはまったくちゅうちょすることがありません。
「ちょっと寒いですが、リョウちゃんも試してみなさい」
わたし泳げないもん、と言うリョウちゃんに、ヘビさんたちがにょろにょろん、と寄ってきます。
どうやら、ヘビさんたちが「いかだ」の役目をしてくれるようですね。



おや、リョウちゃんは、身を乗り出して川の水をパシャパシャやっております。
あれでいて、いかだをこいでいるつもりなのでしょうか。
戻ってきたリョウちゃんは、開口一番「ひと泳ぎ」なのでしょう。
さっぱりしたわ」ですって。
なにが「ひと泳ぎ」なのでしょう。
ただヘビさんの上で遊んでいただけなのに。
少しいやみを言おうかとも思ったのですが、そうすると、この旅の目的を遂げることができません。
ここは、ぐっとこらえましょう。

そんなとき、ひとりの青年が、ウエットスーツを着てとぽん、と川に飛び込んだのです。
寒い中、どうしても泳ぎたかったようですね。
「ばーば、あの人、すごい速さで泳いでいるわね！　気持ちよさそう！」
そうですわね、でもね、リョウちゃん…
あらいけない、リョウちゃんに話をしようとした、このタイミングで、すてきな算数の問題ができあがってしまいました。
リョウちゃん、少し考えてみてちょうだいな。

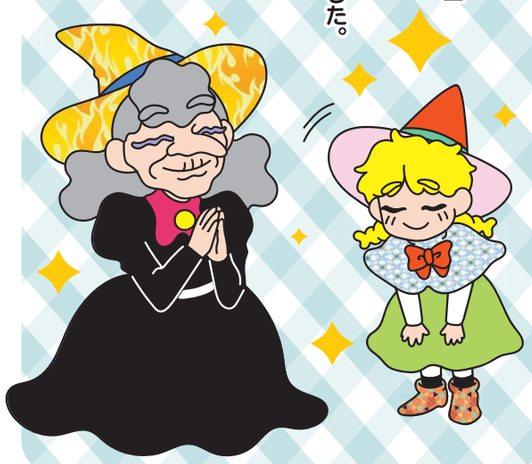
Q　おおばーばの問題

Aさんは、川沿いの家から、川を泳いで職場まで通っています。
職場まで泳ぐときは、川の流れに逆らって泳ぐので、到着まで15分かかるのですが、帰りは逆に、川の流れに助けられて、10分で家まで戻ることができます。
ある日、Aさんは疲れていたので、川の流れに身をまかせて、ぷかぷか浮いたまま帰ることにしました。
Aさんが家まで戻るまで、何分かかることになるでしょうか。
ただし、川の流れの速さは一定で、Aさんが静水で泳ぐときの速さも一定であるとします。

A　問題の解答

職場に向かうときのAさんの進む速さを2とすると、かかる時間の比が15:10=3:2なので、家に戻るときのAさんの進む速さは3となります。Aさんの泳ぐ速さと、川の流れの速さの和が3、差が2なので、その差1が、川の流れの速さの2倍です。
よって、川の流れの速さは 0.5 だとわかります。
速さ2では15分で進める距離がAさんの家と職場のあいだの距離なので、同じ距離だと速さ 0.5 では、その2÷0.5=4（倍）の 60（分） かかることになります。

「でも、リョウちゃん、ヘビさんに乗らずに、自分で泳げたら、きっともっと楽しいはずですわよ」
「そうね、ばーばもいいこと言うじゃん！」
さっきは、いやいやしてごめんなさい。
リョウちゃんは、ぺこりとわたしに頭を下げてきました。
泳げるようになったら、リョウちゃんも川泳ぎを楽しみましょうね。
（追伸。リョウちゃんはその後、心を入れ替えて、ちゃんとスイミングスクールに通うようになりました。）



人物紹介

リョウちゃん

未熟な魔女「まじょまじょ」を卒業するために日々奮闘中の、どこかおっちょこちょいな魔女。最近は、すこしずついろいろな魔法が使えるように。目の前のものをかわいいヘビに変えるのが特技。

おおばーば
（本名はセツコ）

手厳しさもあればおおらかでやさしいところもある、なぜかリョウちゃんと気の合う「偉い魔女」。保護者役も兼ねる。

「まじょまじょリョウちゃん 修行編」は、原則として毎月第1木曜日に掲載します。